

FX PLUS（店頭外国為替証拠金取引）に係る契約締結前交付書面 該当箇所の新旧対照表

（下線部分改定）

頁	新	旧	備考
2	<p>加入協会 日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、<u>一般社団法人 日本暗号資産取引業協会</u>、一般社団法人 日本投資顧問業協会</p> <p>（略）</p>	<p>加入協会 日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会</p> <p>（略）</p>	変更
13	<p>（3）評価証拠金と証拠金維持率 評価証拠金とは、現金残高に未決済建玉評価損益・未決済スワップ損益・入出金予定額を加減して、未徴収手数料と出金指示額を差し引いた金額です。この金額が総必要証拠金に満たない場合は、新規注文を発注することができません。また、評価証拠金から<u>注文必要証拠金</u>を差し引いた金額を実効証拠金といいます。 証拠金維持率は（実効証拠金÷建玉必要証拠金×100）で算出される率のことです。</p> <p>（略）</p>	<p>（3）評価証拠金と証拠金維持率 評価証拠金とは、現金残高に未決済建玉評価損益・未決済スワップ損益・入出金予定額を加減して、未徴収手数料と出金指示額を差し引いた金額です。この金額が総必要証拠金に満たない場合は、新規注文を発注することができません。また、評価証拠金から<u>総必要証拠金</u>を差し引いた金額を実効証拠金といいます。 証拠金維持率は（実効証拠金÷建玉必要証拠金×100）で算出される率のことです。</p> <p>（略）</p>	変更
15	<p>・ <u>証拠金維持率及び設定されているロスカット水準に応じて証拠金維持率の評価・観測をおおよそ3秒または15秒いずれかの間隔で行っております。詳細は下表の通りです。なお、システム障害や一部例外事象等の発生時には証拠金維持率の評価・観測がおおよそ3秒または15秒間隔とならない可能性があります。</u></p> <p><u>証拠金維持率の評価・観測がおおよそ15秒間隔となる場合（図表1）</u></p>	<p>（変更）</p> <p>（変更）</p>	<p>2. 証拠金 (8)自動ロスカット等の取扱い ③自動ロスカット に新規記載</p> <p>（図表1）は本紙3頁に記載</p>

頁	新	旧	備考
23	<p><u>証拠金維持率の評価・観測がおおよそ3秒間隔となる場合</u> <u>(図表2)</u></p> <p>(略)</p> <p>加入協会 日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、<u>一般社</u> <u>団法人 日本暗号資産取引業協会</u>、一般社団法人 日本投資顧問 業協会</p> <p>(2020年11月) KTM_FXPLUS_35</p>	<p>(変更)</p> <p>(略)</p> <p>加入協会 日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社 団法人 日本投資顧問業協会</p> <p>(2020年7月) KTM_FXPLUS_34</p>	<p>(図表2) は本紙3頁に記載</p> <p>変更</p> <p>変更</p>

図表 1

ロスカット水準 設定値	証拠金維持率
50%	150% 以上
60%	200% 以上
70%	200% 以上
100%	300% 以上

図表 2

ロスカット水準 設定値	証拠金維持率
50%	150% 未満
60%	200% 未満
70%	200% 未満
100%	300% 未満

以上